

数学Ⅱ・B 第3問

(1) $p_{n+1} = \frac{1}{3}p_n + 1$ …… ① を変形すると $p_{n+1} - \frac{3}{2} = \frac{1}{3}\left(p_n - \frac{3}{2}\right)$

よって、数列 $\left\{p_n - \frac{3}{2}\right\}$ は初項 $p_1 - \frac{3}{2} = 3 - \frac{3}{2} = \frac{3}{2}$ 、公比 $\frac{1}{3}$ の等比数列であるから

$$p_n - \frac{3}{2} = \frac{3}{2}\left(\frac{1}{3}\right)^{n-1}$$

よって、数列 $\{p_n\}$ の一般項は $p_n = \frac{1}{2 \cdot 3^{n-2}} + \frac{3}{2}$

ゆえに $\sum_{k=1}^n p_k = \sum_{k=1}^n \left(\frac{1}{2 \cdot 3^{k-2}} + \frac{3}{2}\right) = \frac{3}{2} \cdot \frac{1 - \left(\frac{1}{3}\right)^n}{1 - \frac{1}{3}} + \frac{3}{2}n$

$$= \frac{9}{4}\left(1 - \frac{1}{3^n}\right) + \frac{3n}{2}$$

(2) $a_1 = 3, a_2 = 3, a_3 = 3$ と ② から

$$a_4 = \frac{a_1 + a_2}{a_3} = \frac{3+3}{3} = 2, \quad a_5 = \frac{a_2 + a_3}{a_4} = \frac{3+3}{2} = 3$$

$$a_6 = \frac{a_3 + a_4}{a_5} = \frac{3+2}{3} = \frac{5}{3}, \quad a_7 = \frac{a_4 + a_5}{a_6} = \frac{2+3}{\frac{5}{3}} = 3$$

したがって、 $b_1 = b_2 = b_3 = b_4 = 3$ となるので

$$b_n = 3 \quad (n=1, 2, 3, \dots) \quad \dots\dots ③$$

と推定できる。

③ を示すためには、 $b_1 = 3$ から、すべての自然数 n に対して

$$b_{n+1} = b_n \quad \dots\dots ④$$

であることを示せばよい。これを、数学的帰納法を用いて証明する。 (∵ ②)

[I] $n=1$ のとき、 $b_1 = 3, b_2 = 3$ であるから $b_1 = b_2$

よって、④ は成り立つ。

[II] $n=k$ のとき、④ が成り立つ、すなわち

$$b_{k+1} = b_k \quad \dots\dots ⑤$$

と仮定する。

② の n に $2k$ を代入すると $a_{2k+3} = \frac{a_{2k} + a_{2k+1}}{a_{2k+2}}$

$$a_{2k+3} = a_{2(k+2)-1} = b_{k+2}, \quad a_{2k+2} = a_{2(k+1)} = c_{k+1},$$

$$a_{2k+1} = a_{2(k+1)-1} = b_{k+1}, \quad a_{2k} = c_k$$

であるから $b_{k+2} = \frac{c_k + b_{k+1}}{c_{k+1}}$

同様に $a_{2k+2} = \frac{a_{2k-1} + a_{2k}}{a_{2k+1}}$ から $c_{k+1} = \frac{b_k + c_k}{b_{k+1}} \quad \dots\dots ⑥$

以上から
$$b_{k+2} = \frac{c_k + b_{k+1}}{\frac{b_k + c_k}{b_{k+1}}} = \frac{(c_k + b_{k+1})b_{k+1}}{b_k + c_k}$$

⑤より、 $b_{k+1} = b_k$ であるから
$$b_{k+2} = \frac{(c_k + b_k)b_{k+1}}{b_k + c_k} = b_{k+1}$$

ゆえに、④は $n = k + 1$ のときにも成り立つ。

[I], [II]により、すべての自然数 n に対して④の成り立つことが証明された。

したがって、③が成り立つので、数列 $\{b_n\}$ の一般項は $b_n = 3$ である。

次に、⑥と同様の計算により

$$c_{n+1} = \frac{b_n + c_n}{b_{n+1}} = \frac{3 + c_n}{3} = \frac{1}{3}c_n + 1 \quad (n = 1, 2, 3, \dots)$$

となり、 $c_1 = a_2 = 3$ であることと①から、数列 $\{c_n\}$ の一般項は、(1)で求めた数列 $\{p_n\}$ の一般項と等しくなることがわかる。